

報道関係各位（計3枚）

2022年4月8日
株式会社インフォマート

インフォマートの「BtoBプラットフォーム 請求書」をビームスHDが採用 ～ビームスHD「事例詳細」ページを自社サイトで3月29日より公開～

BtoBビジネスを革新する信頼のリーディングカンパニーを目指す、株式会社インフォマート（本社：東京都港区 代表取締役社長：中島 健、以下「当社」）は、日本を代表するセレクトショップ「BEAMS（ビームス）」を展開するビームスグループの持株会社、株式会社ビームスホールディングス（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：設楽 洋、以下「ビームスHD」）に、当社の「BtoBプラットフォーム 請求書」が採用されたことをお知らせします。

< ビームスHD「事例詳細」ページ >

URL：<https://www.infomart.co.jp/case/0186.asp>

< ビームスHD「事例詳細」ページの概要 >

【 「BtoBプラットフォーム 請求書」導入前の課題 】

ビームスHDでは、グループ会社3社で発生する請求書の発行・受け取りや、支払案内書の作成、受領確認書の送付に多くの課題を感じていました。

① 毎月800社近い取引先から請求書を受領

- ・ 内容の確認や開封作業といった単純作業だけで1日が過ぎてしまうこともあった。

② 納品の度に発生する受領確認書を毎月約6,000枚発行、取引先へ3,000通を郵送

- ・ 受領確認書は取引先の控えと返送用に2枚発行。そのため、受領確認書を毎月約6,000枚発行し、3,000通ほどを郵送していた。
- ・ 担当者2人で、1日100通近く紙の受領確認書の発行・送付作業にあたっていたため、時間がかかっていた。
- ・ 手作業のため、紛失や封入ミスリスクもあった。

③ グループ3社分、約170店舗および各部署の経費処理で、取引先約500社から経費関連の請求書を受領

- ・ 各店舗や部署の担当が紙の請求書を受領。上長承認を経て社内ルート便で回していたため、即日で届かないこともあった。
- ・ 経理に届いた請求書は、担当者4名が1週間かけて支払いデータを作成しており、他の業務は何もできない状態だった。
- ・ 紙の書類も多く、毎月分厚いファイルが発生していた。

【 「BtoB プラットフォーム 請求書」 導入効果 】

①取引先の約 80%から電子請求書を受け取っている

「BtoB プラットフォーム 請求書」の活用で、請求書の発行・受け取り・支払通知を電子化できるようになりました。取引先が無料で利用でき、難しい操作が不要なため、現在は取引先の約 80%から電子請求書を受け取ることができています。

②受領確認書の処理時間が 10 分に短縮

受領確認書の郵送作業の手間がなくなりました。「通知書機能」により、自社システムから CSV でダウンロードしたデータを「BtoB プラットフォーム 請求書」にアップロードし、“通知”のボタンを押すのみに。取引先が無料で利用できる点と、難しい操作が不要な点は重要なポイントでした。

③処理時間は大幅に短縮、支払いデータ確定の早期化が実現

明細や金額の手入力が削減でき、1日がかかりだったファイリングもなくなりました。請求書自体、届くのが早くなったため経理部の処理も前倒しで進められます。データ作成までに余裕が生まれ、支払いデータ確定も早期化できました。

④紙の請求書が削減したことで、経理のテレワークを後押し

電子化により出勤日数を減らすことができ、現在もテレワークを継続しています。

⑤「Concur Invoice」と連携、受取請求書のデータを一元化

「BtoB プラットフォーム 請求書」と株式会社コンカーの請求書管理クラウド「Concur Invoice」を連携。また、コンカーの「Concur Travel & Expense」も合わせて利用し、経費精算や出張精算、予算管理、支払機能等を含めて一元化しています。「BtoB プラットフォーム 請求書」で電子請求書を受け取り、紙で残っている請求書を「Concur Invoice」で電子化することで、現時点では原本保管している紙の書類もペーパーレス化していく方針です。

「Concur Invoice」とは

URL : <https://www.concur.co.jp/invoice-management>

「Concur Travel & Expense」とは

URL : <https://www.concur.co.jp/travel-expense>

【 担当者より、今後の展望 】

ビームスは、紙が多いといわれるアパレル業界内において、比較的早くから電子化に取り組んできました。常に時代の変化の中で「次」を模索し、価値観を形成してきたビームスの創造性が根底にあります。

経理も、昔ながらのスタイルから脱して、例えば AI-OCR などの新機能も取り入れ、より時代に則した業務改善を進めていければと考えています。これからもアンテナを張って、進化を続けていきたいです。

< 会社概要 >

【ビームス HD】

1	会社名	株式会社ビームスホールディングス
2	代表者	代表取締役社長 設楽 洋
3	本社所在地	東京都渋谷区神宮前1-5-8 神宮前タワービルディング
4	設立	1953年12月
5	事業内容	ビームスグループの経営戦略の企画・立案、グループ各社の経営管理等
6	従業員数	259名（2021年9月）
7	URL	https://www.beams.co.jp/company/

【インフォマート】

1	会社名	株式会社インフォマート（東証プライム市場：2492）
2	代表者	代表取締役社長 中島 健
3	本社所在地	東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
4	設立	1998年2月13日
5	資本金	32億1,251万円
6	事業内容	BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営
7	従業員数	613名（2021年12月末現在）
8	URL	https://www.infomart.co.jp/

【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社インフォマート
広報部 平田・矢内・亀田 E-mail: im-pr@infomart.co.jp